

利用請求書【別紙4】の書き方（公的機関が個人情報を含む情報の取得を希望）

「別紙4（第4条第四号関係）」をお使いください。

県単事業、補助事業、畜産振興施策など、具体的なご利用の目的をご記入ください。事業内容の詳細については別添資料を添付してください。

対象牛、必要な項目、必要な年月日については、別添資料を添付するなど、詳細にご記入ください。

抽出可能な項目については、『牛個体識別全国データベースの利活用（牛個体識別情報の提供業務）について』（畜産団体向けパンフレット）をご参照ください。

なお、パンフレットなどに該当する項目がない場合には、別途ご相談ください。ご要望に応じて、専用のプログラム開発も行っています。

別紙4（第4条第四号関係）

独立行政法人家畜改良センター牛個体識別全国データベース利用請求書

平成 年 月 日

独立行政法人家畜改良センター理事長 殿

利用者 ○○県 農林部
畜産課長 ○○○○ 印

氏名又は名称

住所又は所在地 ○○県○○市○○1-1

「独立行政法人家畜改良センター牛個体識別全国データベース利用規程」第4条第四号の規定に基づき、下記により請求します。

記

1 利用目的
「○○県○○振興計画」に係る畜産振興施策の進捗状況の把握及び今後の施策計画のため。（「○○振興計画」の内容については別添資料参照）

2 利用する情報の範囲（詳細については別添参照）
 (1) ○○県における平成○年2月1日時点の繋養牛一覧
 (2) ○○県内における雌牛の分娩履歴一覧
 (3) 平成○年度に○○県内の飼養地から○○県外に転出の届出があった牛の情報
 (4) 平成○年度に日本全国でと畜された牛のうち最終飼養者が○○県内の農家
 (5) 平成○年度に○○県内の家畜市場から取引（転出）の届出があった牛の情報

3 利用者（担当者）の氏名及び連絡先
 部署：○○県農林部畜産課
 担当：○○補佐 ○○○○、□□係長 □□□□
 電話：0000-00-0000 MAIL: **@****.lg.jp、**@****.lg.jp

4 情報提供の方法（印刷物、フロッピーディスク、CD-R、電子メール、イントラネット等の別）
 メール送信及びCD-R郵送を希望 送信先：**@****.lg.jp、**@****.lg.jp

5 その他
 (1)は平成○年2月下旬に提供希望。(2)～(5)は平成○年1月中旬に提供希望。
 また、メール送信の際、添付書類にはパスワードを設定すること。

県知事、担当課長、理事長など、代表者又は契約責任者の氏名又は名称並びに会社や団体のご住所をご記入ください。

記入内容についてお問合せする場合がございますので、日中にご連絡可能な連絡先やご担当者のご連絡先をご記入ください。

Excel形式やCSV形式を希望される場合は、CD-Rに収録して郵送や指定メールアドレスに送信することが可能です。

<記入例>
 ①「印刷物による郵送を希望」
 ②「CD-Rによる郵送を希望」
 ③「メールによる送信を希望」

提供希望時期やパスワードの指定など、確認事項などをご記入ください。